

学年	1年	科目 分類	国語基礎	講義	2	学習教育 目標	担当	中園 孝信	
学科 (1年は クラス)	全クラス		Basic Japanese	必修	単位	1-A~E		Nakazono Takanobu	
概要	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。								
科目目標 (到達目標)	・技術者の社会的役割と責任を自覚する態度を養う。・自然科学の成果を社会の養成に応じて応用する能力を育てる。・工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力を育む。・豊かな国際感覚とコミュニケーション能力を身につける。・実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢を持たせる。								
教科書 器材等	『国語総合 現代文編』大修館書店 『学習課題ノート』大修館書店 『新訂最新国語便覧』浜島書店								
評価の基準と 方法	定期試験の平均成績を80% 課題提出を20%として評価する。								
関連科目									
授業計画									
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)							
第1回		シラバスの説明。評論「水の東西」山崎正和							
第2回		小説「羅生門」芥川龍之介							
第3回		" 参考「今昔物語集」							
第4回		詩「しろい春」「いしのうへ」「一つのメルヘン」							
第5回		評論「「美しさの発見」について」高階秀爾							
第6回		小説「良識派」安部公房							
第7回		「メディアとしての顔」原島 博							
第8回		×	前期中間試験						
第9回		小説「鏡」村上春樹							
第10回		"							
第11回		短歌十五首							
第12回		"							
第13回		評論「「しきり」の文化論」柏木 博							
第14回		小説「夢十夜」夏目漱石							
第15回		評論「知識の扉」港 千尋							
第16回		さまざまな文章「真実の鏡」池田香代子							
第17回		×	前期末試験						
第18回		小説「とんかつ」三浦哲郎							
第19回		評論「自然と人間の関係をとおして考える」内山 節							
第20回		小説「高瀬舟」森 鷗外							
第21回		"							
第22回		俳句十二句							
第23回		評論「言葉についての」新しい認識」池上嘉彦							
第24回		評論「短歌を訳す」俵 万智							
第25回		×	後期中間試験						
第26回		小説「セメント樽の中の手紙」葉山嘉樹							
第27回		"							
第28回		評論「ヘンデルと力士」吉田秀和							
第29回		小説「城の崎にて」志賀直哉							
第30回		評論「恐怖とは何か」岸田 秀							
第31回		小説「なめとこ山の熊」宮沢賢治							
第32回		"							
第33回		評論「ゆらぐ科学のリアリティ」黒崎政男							
第34回		×	後期末試験						
オフィスワー	月～金曜日の放課後								

授業アンケートへの対応	
備考	夏休みに読書感想文を提出
更新履歴	20120327 新規